

保健福祉事務所長 様

協議者 氏名又は名称及び住所 佐賀市〇〇町〇番地〇〇号  
 並びに法人にあっては 〇〇工業株式会社  
 その代表者の氏名 代表取締役 佐賀 一郎  
 電話番号 0952-24-2〇〇〇

倒壊・損壊建築物等の解体等工事に関する石綿飛散防止に係る注意解体について（協議）

下記の解体等工事について、被災により建築物等への立入が困難であり石綿含有建材の使用の有無が不明のため、石綿飛散防止の観点から注意解体を行いたいので、関係書類を添えて協議します。

記

解体等工事の場所	佐賀市〇〇町〇番地△△号 (解体等工事の名称) 〇〇工業〇〇営業所 解体工事
解体等工事の実施の期間	自 〇〇年〇月〇日 至 △△年△月△日
解体等工事の種類	解体作業 改造・補修作業
解体等工事を施工する者の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇建設株式会社 現場責任者 環境 太郎 電話番号 現場事務所 0952-24-〇〇〇〇 本社 0952-2〇-△△〇〇
下請負人が解体等工事を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	△△市☆☆町456 〇〇塗装工業株式会社 〇山 〇男 電話番号 0952-2※-※※※※

(関係書類)

- 1 現地の位置図
- 2 現場写真
- 3 建築物等の構造図
- 4 事前調査結果報告書
- 5 要注意箇所の調査結果
- 6 作業計画

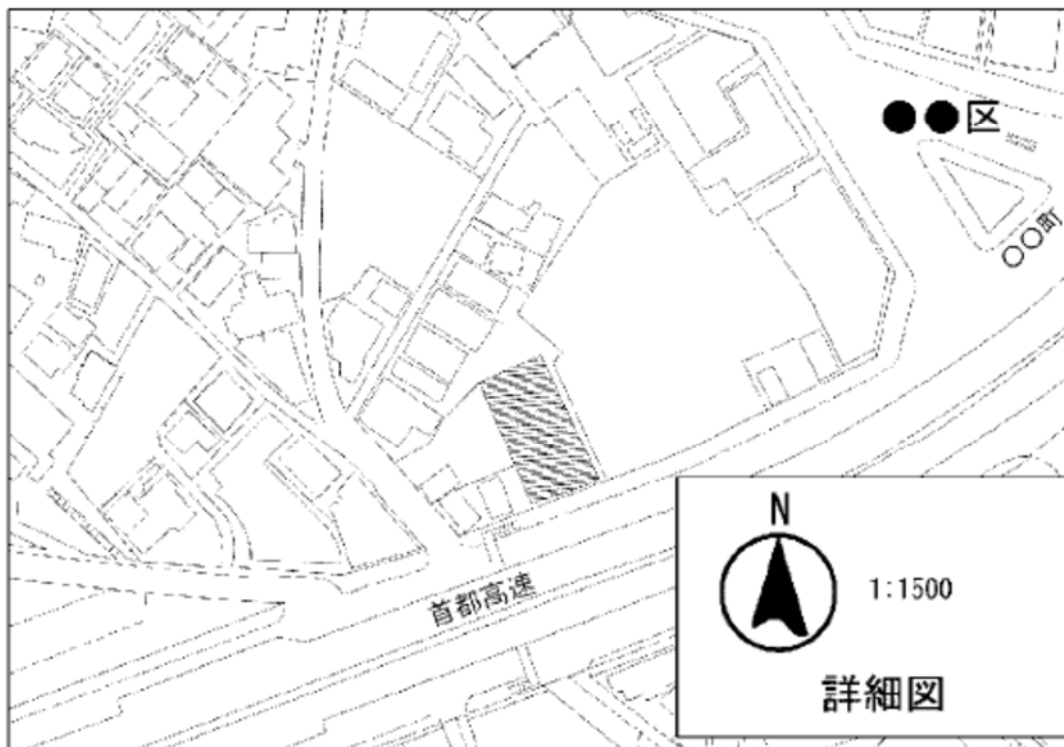
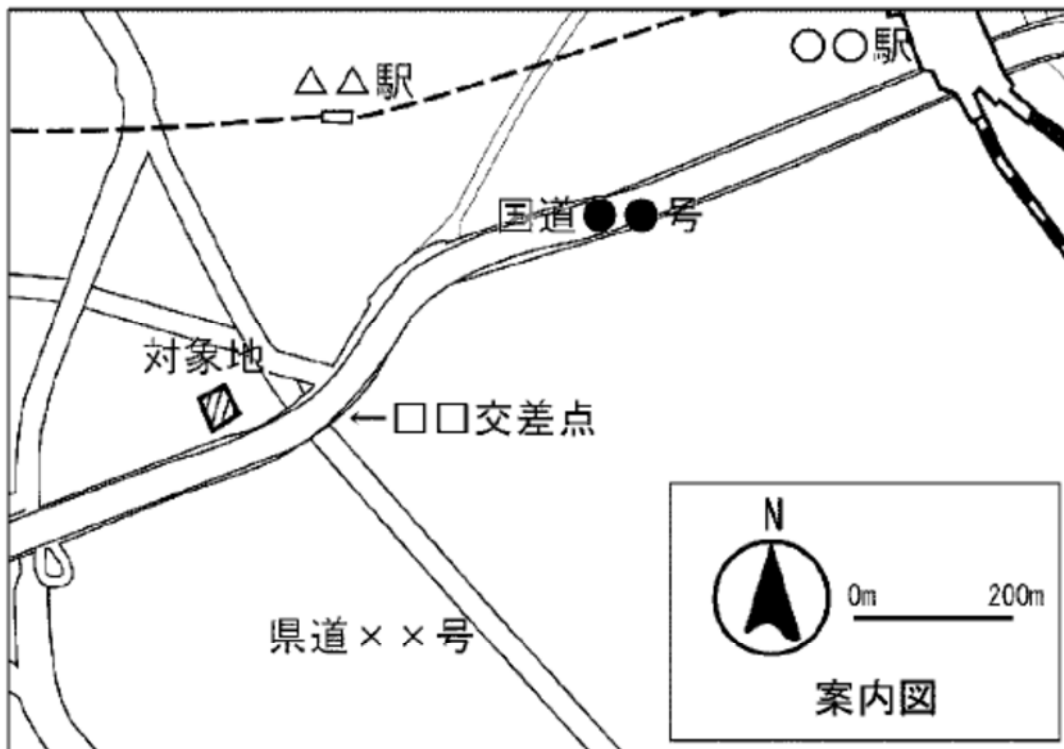
関係書類1～関係書類3及び関係書類5については、後述の例を参考に作成する。

関係書類4については、可能な範囲で平常時と同様に作成する。

関係書類6については、の3の「表 注意解体の作業計画におけるチェックポイント」(p.21)に留意し、作成する。

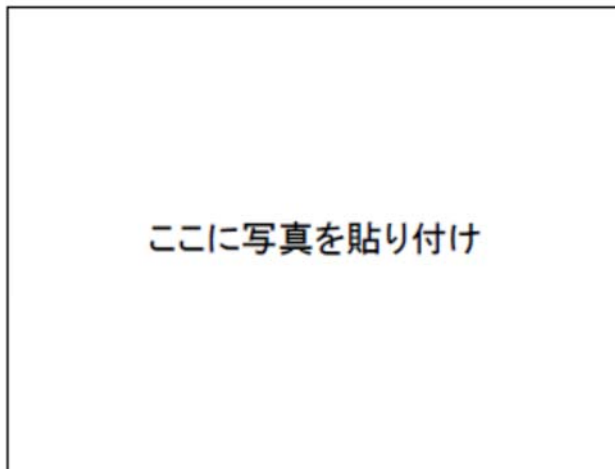
同一の建築物等において、一部の範囲は事前調査が可能であって特定建築材料(レベル1・2)が確認されており、一部の範囲は立入不可により注意解体となる場合には、特定建築材料(レベル1・2)が確認されているものについては、別途、特定粉じん排出等作業実施届出書を提出する。

関係書類 1 現地の位置図の例



住宅地図及び道路地図等で分かりやすく示すことが望ましい。

関係書類 2 現場写真の例



---

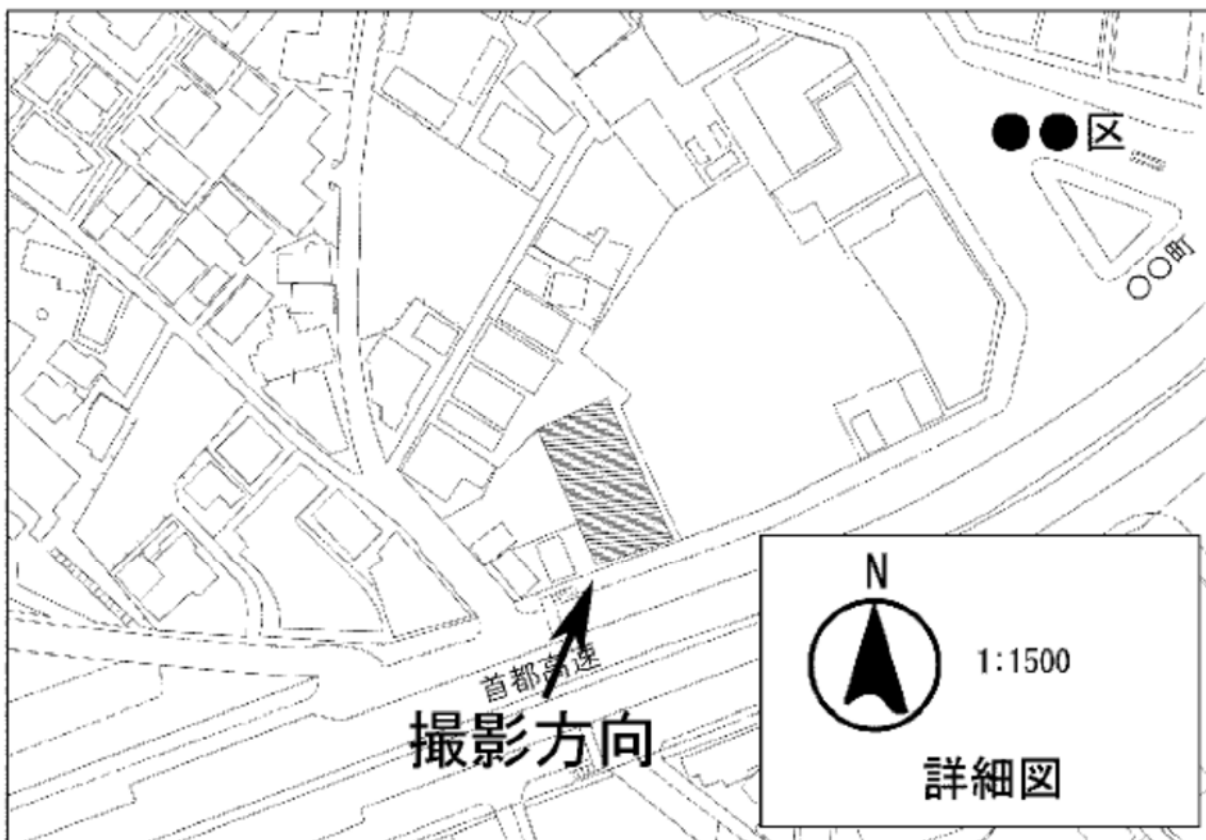
---

---

---

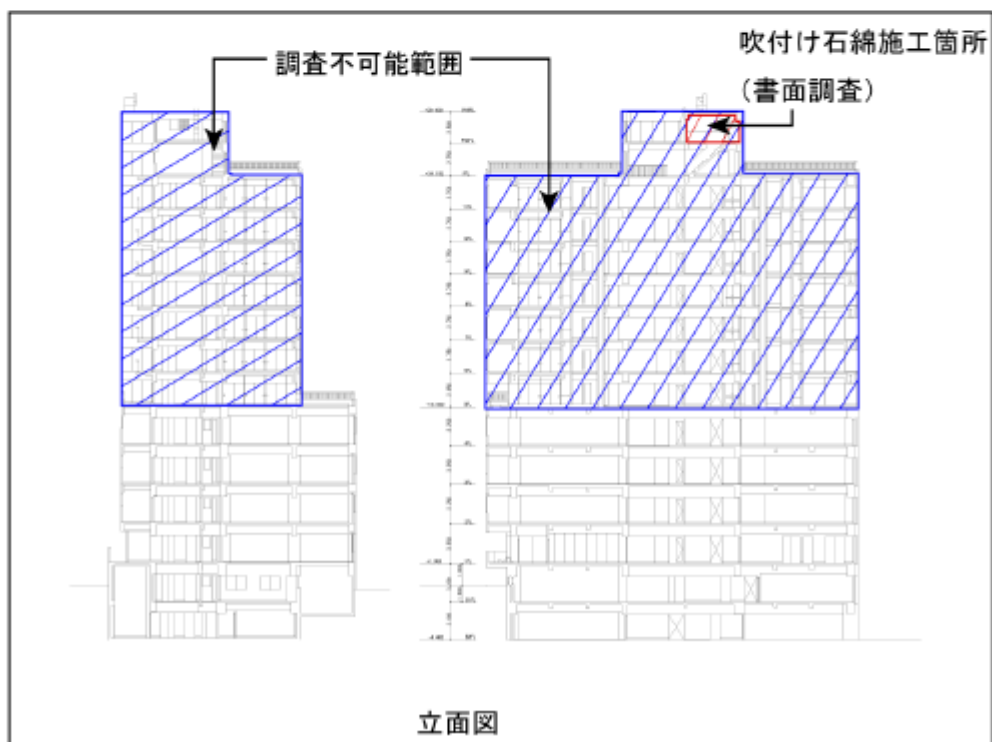
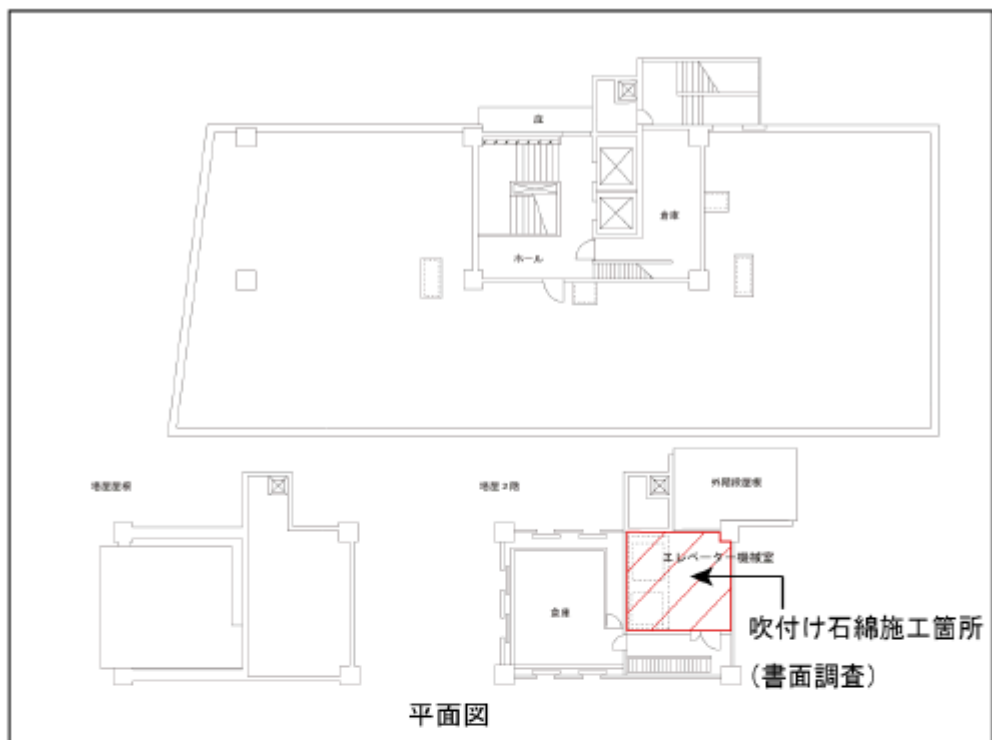
---

---



撮影方向が分かるように図示してあること。  
現場の様子が分かるように、4方向以上から撮影してあることが望ましい。

関係書類 3 建築物等の構造図の例



平面図及び立案図を示し、調査不可能な範囲を示す。図書がない場合は、概略の図を作成する。

設計図書等による判断の結果、石綿の施工が確認された箇所があれば図示する。

## 関係書類 5 要注意箇所調査結果の例

被災により建築物への立入が困難なため、石綿飛散防止の観点から、特に注意すべき箇所の確認を行った。調査の結果を以下の表に示す。

表 要注意箇所の調査結果

構造	要注意箇所	書面	目視	石綿	備考（確認対象）
木造	浴室天井裏	—	—	—	吹付けの有無
	台所天井裏	—	—	—	吹付けの有無
	煙突周り	—	—	—	吹付けの有無
S造	耐火被覆	有	有	無	吹付けの有無・耐火被覆板
S造	エレベーター機械室	有	不可	不可	天井・壁の吸音用吹付け
RC造 機械設備	空調機室	無	無	無	天井・壁の吸音用吹付け
	電気室	無	無	無	天井・壁の吸音用吹付け
	機械室	無	無	無	天井・壁の吸音用吹付け
	煙突ライニング	—	—	—	カポの使用
機械設備	温水・風配管の保温材	無	無	無	配管保温材
	機械室	無	無	無	天井・壁の吸音用吹付け

※ 対象建築物等の構造のみ記入する。対象としない構造には斜線を入れる。

※ 要注意箇所のうち、存在しないものは斜線を入れる。

### 記入上の注意事項

箇所	記入例
書面	設計図書等による判断の結果を記載する。 有：「石綿又は石綿の可能性のあるもの」の施工が確認された場合 無：「石綿又は石綿の可能性のあるもの」の施工が完全にないことが確認された場合 不明：設計図書の紛失（欠損含む）等により、有無が確実に判断できない場合
目視	現地での目視調査等による判断における対象箇所の確認結果を記載する。 有：「石綿又は石綿の可能性のあるもの」の施工が確認された場合 無：「石綿又は石綿の可能性のあるもの」の施工が完全にないことが確認された場合 不明：現地への立入が出来ない場合
石綿	分析調査等による判定を記載する。 含：分析調査の結果、石綿を含むことが確認された場合 無：分析調査の結果、石綿を含まないことが確認された場合 不明：現地への立入が出来ず、採取できない場合

備考